

埼玉県老人クラブ連合会機関誌

平成30年  
7月26日 NO. 115

# 彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA



彩の国

## 就任挨拶

埼玉県老人クラブ連合会会長

新藤 享弘  
しんどう たかひろ

会員の皆様には、日頃から老人クラブ活動につきまして、多大なご尽力をいただき、誠にありがとうございます御礼申し上げます。このたび、平成三十年度第二回理事会において、県老連会長の重任を拝しました新藤享弘でございます。所属はさいたま市老人クラブ連合会です。力はございませんがクラブ活動のすばらしさを更に訴え、新たな決意で前進して参る所存です。

現在、各市町村老人クラブ連合会は、クラブ活動を「新地域支援事業」に参画出来るよう、多様な取り組みを実施しているところがあります。老人クラブでは、これまで、全国三大運動である健康・友愛・奉仕活動を基本とし取り組んで来ました。私たちの活動及び役割は、新地域支援事業に貢献できる活動であり、特に高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援、という視点から、今後ますます期待されると思います。これからは、更に支え合いながら、楽しく対話をし、社会の信頼と期待に

応えるにふさわしい活動の推進に努めていきたいと思います。

私は、その昔、父から、世のため人のために働き、国家の平和と祖国を愛し家族・同胞を守れと教わりました。自分が、どのような立場でも、勇気をもって覚悟を決め全力を尽くしなさいと教育されました。現役時代はそれが、多少できたかなと今は思います。勇気をもって事にあたれば、必ず解決しゆく力がわきます。八十路を過ぎた私は、気力・体力が著しく衰えました。確かな知識と経験を、生かし少子化・高齢化社会の中で、高齢者の自立・自助・共助を求め、もう一度勇気をもって県内会員さんのために働かせていただきます。楽しい仲間づくりで会員増強、健康で長寿、支え合いで励ましの風を大きく送ります。

来年の十一月には、大宮ソニックスティで第四十八回全国老人クラブ大会が開催される事になりました。皆さまの多大なご協力をお願い致します。

これからも、会員の皆様が積極的な活動を展開され、健康で生きがいのある生活が出来るよう心より御祈念申し上げます。

## 平成三十年度 定時評議員会

平成三十年六月三日（金）、彩の国すこやかプラザにおいて定時評議員会を開催しました。

出席者は評議員六名で概要は次のとおりです。

## 議事録署名人

- 議長 村田文雄
- 評議員 廣田勝明
- 評議員 溪圭一郎

## ◆第一号議案「平成二十九年度事業報告について」

原案のとおり承認されました。

## ◆第二号議案「平成二十九年度収支決算について」

原案のとおり承認されました。

## ◆第三号議案「基本財産の取り崩しについて」

原案のとおり承認されました。

## ◆第四号議案「理事の選任について」

左記の者が選任されました。  
成田準之助（春日部市）、内田

親（加須市）、染谷誠一（三郷市）、

田村静男（越谷市）、玉水きみ子

（春日部市）、原伸次（川越市）、

谷合傳治（富士見市）、小林順行

（嵐山町）、澤田茂（入間市）、獅子倉康治（朝霞市）、横田新造（坂

戸市）、野島充枝（新座市）、新藤

享弘（さいたま市）、堀越一三（北

本市）、宮崎三津子（さいたま市）、

内田まさ子（川口市）坂本好司（小

鹿野町）、田村好郎（上里町）、橋

本茂男（熊谷市）、多比羅幸男（秩

父市）、浅見夕カ子（寄居町）、落

合一弘（学識経験者）

## ◆第五号議案「監事の選任について」

左記の者が選任されました。

清水絹代（越谷市）、山路孝（さい

たま市）

## ◆第六号議案「評議員の選任（補充）について」

左記の者が選任されました。

田中旭（ときがわ町）、荻原時

造（飯能市）

## 平成三十一年度 第一回理事会

平成三十年五月十六日（水）、  
彩の国すこやかプラザにおいて第  
一回理事会を開催しました。  
出席者は理事十六名、監事一名  
で概要は次のとおりです。

### 議事録署名人

- ・会長 高橋義一
- ・監事 後藤 勉

◆第一号議案「平成二十九年度事  
業報告について」  
原案のとおり承認されました。

◆第二号議案「平成二十九年度収  
支決算について」  
原案のとおり承認されました。

◆第三号議案「平成三十一年度県  
の予算編成に対する要望につい  
て」

左記の五項目を県に要望するこ  
とで承認されました。

- 一 「第四十八回全国老人クラブ  
大会」に対する支援
- 二 単位老人クラブに対する助成

### 費の確保

- 三 市町村老人クラブ連合会に対  
する助成費の確保
- 四 県老連が行う健康づくり事業  
に対する補助金の確保
- 五 県老連事務局職員体制の充実  
と運営に対する支援

◆第四号議案「平成三十年定時  
評議員会の開催について」  
原案のとおり承認されました。



## 平成三十一年度 第二回理事会

平成三十年五月三十一日（木）、  
彩の国すこやかプラザにおいて第  
二回理事会を開催しました。  
出席者は理事十八名、監事二名  
で概要は次のとおりです。

### 議事録署名人

- ・会長 新藤享弘
- ・監事 清水絹代
- ・監事 山路 孝

◆第一号議案「会長、副会長、常  
務理事の選定について」  
左記のとおり決定しました。

- 会 長 新藤享弘（さいたま市）
- 副会長 内田 親（加須市）
- 副会長 谷合傳治（富士見市）
- 副会長 原 伸次（川越市）
- 副会長 宮崎三津子（さいたま市）
- 副会長 坂本好司（小鹿野町）
- 副会長 内田まさ子（川口市）
- 常務理事 落合一弘（学識経験者）



◆第二号議案「平成三十年度友愛  
実践活動モデル事業モデル市町村  
老連の選定について」  
左記のとおり承認されました。

- モデル市町村老連  
さいたま市浦和区老連  
さいたま市岩槻区老連



※前県老連高橋会長（左）に新県老連新藤会長（右）  
から花束贈呈

## 平成29年度 一般会計収支決算報告

(単位：円)

収入の部		51,662,557		支出の部		46,614,183	
基本財産利息収入	746,910	○会議費	627,172	高齢者健康増進事業費	2,735,360		
分担金収入	15,510,600	○事業費	13,860,994	健康づくり大学費	1,586,853		
一般事業収入	3,772,266	老人クラブ大会費	1,551,542	機関誌発行費	3,598,615		
県補助金収入	10,212,000	女性リーダー研修会費	930,096	研修会・会議参加費	292,110		
関プロ補助金収入	100,000	友愛活動事業費	391,375	市町村活動助成事業費	1,040,000		
共募配分金収入	1,500,000	女性委員会活動事業費	66,852	○管理費	29,192,273		
負担金収入	2,933,500	市町村育成事業費	18,000	職員給与費	26,745,234		
寄付協賛金収入	5,000	市町村老連会長研修会費	161,594	旅費	89,780		
特別会計繰入金	7,959,505	関プロ連絡協議会費	688,143	事務費	2,357,259		
基本財産取崩収入	8,000,000	社交ダンス大会費	96,523	○負担金	1,431,744		
前期繰越収入	922,776	地区連協活動費	703,931	○繰出金	1,502,000		

次期繰越金 5,048,374

## 振り込め詐欺被害防止「母の日の集い」

平成三十年五月十二日(土)浦和区内の「彩の国すこやかプラザ セミナーホール」において、県警察本部からの声掛けにより振り込め詐欺被害防止「母の日の集い」が開催されました。

当日は、埼玉県老人クラブ連合会内田女性委員長の挨拶で始まり、会場には、さいたま市老人クラブ連合会女性部を中心に、多くの女性会員に出席頂きました。

集いは二部構成で、第一部では県警察から振り込め詐欺被害の現状のお話を聞き、参加者の中から三名(玉水きみ子氏・石川みよ子氏・宮崎三津子氏)の代表が犯人から掛かってくる予兆電話の対応を体験しました。

そして、振り込め詐欺被害を防ぐために、家族の絆をテーマとしたドラマ仕立ての注意啓発映像を鑑賞し、わが身に迫る振り込め詐欺被害への防犯力を高めました。



続いて第二部では、母の日のプレゼントとして、中央区内の淑徳

与野高等学校のクイズ研究部の女生徒達が、振り込め詐欺についてのクイズを出題して、みんな楽しく学びながら答えを考えました。

次に音楽部の女生徒からは、日頃の感謝の気持ちを歌声で伝えたいと「夢をあきらめないで」とNHKの朝ドラで聞き覚えのある「明日はどこから」などアンコールを含め三曲を美しく心のこもった歌声で聞かせてもらいました。

最後は、代表の生徒から、振り込め詐欺への注意と、日々の感謝の思いを伝える手紙が朗読されて、全員に花束のプレゼントが手渡されて会場内は感激の渦に包まれました。

皆さん、改めて振り込め詐欺被害に遭わないようお互いに注意しましょう。

事務局 落合 一弘



# 各地区連絡協議会 開催報告

## 東部地区

平成三十年五月二十五日(金)  
春日部市中央公民館

### 〈講話〉

埼玉県警察本部  
「防犯対策等について」  
埼玉県高齢者福祉課  
「行政説明」

### 〈説明〉

県老連平成三十年度事業計画  
新地域支援事業

### 〈協議事項〉

- ① 県老連理事候補者の選任について
- ② 東部地区連絡協議会会長の選任について
- ③ 東部地区連絡協議会副会長の選任について
- ④ 県老連女性委員会委員の選任について
- ⑤ 平成三十年度業について
- ⑥ その他・意見交換

## 西部地区

平成三十年五月二日(月)  
富士見市民文化会館

### 〈講話〉

埼玉県警察本部  
「防犯対策等について」  
埼玉県高齢者福祉課  
「行政説明等」

### 〈説明〉

県老連平成三十年度事業計画  
新地域支援事業

### 〈協議事項〉

- ① 県老連理事候補者の選任について
- ② 西部地区連絡協議会会長の選任について
- ③ 西部地区連絡協議会副会長の選任について
- ④ 県老連評議員候補者の選任について

## 南部地区

平成三十年四月二十三日(月)  
彩の国すこやかプラザ

### 〈講話〉

埼玉県警察本部  
「防犯対策等について」  
埼玉県高齢者福祉課  
「行政説明等」

### 〈説明〉

県老連平成三十年度事業計画  
新地域支援事業

### 〈協議事項〉

- ① 県老連理事候補者の選任について
- ② 南部地区連絡協議会会長の選任について
- ③ 南部地区連絡協議会副会長の選任について
- ④ 県老連評議員候補者の選任について
- ⑤ 県老連女性委員会委員の選任について
- ⑥ 平成三十年度事業について
- ⑦ その他・意見交換

## 北部地区

平成三十年五月十八日(金)  
寄居町中央公民館

### 〈講話〉

埼玉県警察本部  
「防犯対策等について」  
埼玉県高齢者福祉課  
「行政説明等」

### 〈説明〉

県老連平成三十年度事業計画  
新地域支援事業

### 〈協議事項〉

- ① 県老連理事候補者の選任について
- ② 北部地区連絡協議会会長の選任について
- ③ 北部地区連絡協議会副会長の選任について
- ④ 県老連女性委員会委員の選任について
- ⑤ 平成三十年度業について
- ⑥ その他・意見交換

- ⑤ 県老連女性委員会委員の選任について
- ⑥ 平成三十年度業について
- ⑦ その他・意見交換

主な協議結果は次のとおりです。

### 県老連理事候補者

東部地区 成田準之助(春日部市)、内田親(加須市)、染谷誠一(三郷市)、村田静男(越谷市)、玉水きみ子(春日部市)

西部地区 原伸次(川越市)、澤田茂(入間市)、獅子倉康治(朝霞市)、谷合傳治(富士見市)、小林順行(嵐山町)、横田新造(坂戸市)、野島充枝(新座市)

南部地区 新藤享弘(さいたま市)、堀越一三(北本市)、宮崎三津子(さいたま市)、鈴木幸正(蕨市)、内田まさ子(川口市)

北部地区 橋本茂男(熊谷市)、坂本好司(小鹿野町)、田村好郎(上里町)、多比羅幸男(秩父市)、浅見タカ子(寄居町)

地区連絡協議会会長

東部地区 内田親(加須市)  
西部地区 原伸次(川越市)  
南部地区 宮崎三津子(さいたま市)  
北部地区 坂本好司(小鹿野町)

地区連絡協議会副会長

東部地区 成田準之助(春日部市)、染谷誠一(三郷市)、田村静男(越谷市)、玉水きみ子(春日部市)  
西部地区 澤田茂(入間市)、獅子倉康治(朝霞市)、谷合傳治(富士見市)、小林順行(嵐山町)、横田新造(坂戸市)、野島充枝(新座市)

南部地区 新藤享弘(さいたま市)、堀越一三(北本市)、鈴木幸正(蕨市)、内田まさ子(川口市)

北部地区 橋本茂男(熊谷市)、田村好郎(上里町)、多比羅幸男(秩父市)、浅見タカ子(寄居町)

県老連評議員候補者

西部地区 荻原時造(飯能市)、田中旭(ときがわ町)

東部地区 玉水きみ子(春日部市)、清水絹代(越谷市)、大西悦子(久喜市)、齋藤静

江(白岡市)、石渡弘子(三郷市)

西部地区 寺井美知子(志木市)、高野伊九子(飯能市)、野島充枝(新座市)、中島きく江(狭山市)、高橋泰江(川越市)、松田紀美江(日高市) 南部地区 内田まさ子(川口市)、上松容子(さいたま市)、石川みよ子(戸田市)、永井久枝(上尾市)、高松千恵子(北本市) 北部地区 浅見タカ子(寄居町)、新井幸枝(上里町)、久保良子(小鹿野町)、吉田妙子(熊谷市)

友愛実践活動モデル市町村

南部地区 さいたま市浦和区、さいたま市岩槻区

機関誌特別号掲載市町村

東部地区 春日部市、越谷市  
西部地区 新座市

大会アトラクション出演市町村

南部地区 川口市

趣味の作品展示会(日には公開日)

東部地区 パストラルかぞ  
平成三十一年二月二十日(水)  
二十二日(金)

西部地区 和光市民文化センター  
平成三十一年一月三十日(水)  
二月一日(金)

南部地区 さいたま市プラザノース  
九月二十八日(金)～十月一日(火)

北部地区 熊谷市立妻沼展示館  
十一月二十七日(火)～三十日(金)

グラウンド・ゴルフ大会

東部地区 はらっパーク宮代  
十一月九日(金)

西部地区 鶴ヶ島市運動公園  
十一月十三日(火)

ワナゲ大会

北部地区 本庄総合公園体育館  
十月十六日(火)

平成30年度

## 関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会

平成三十年七月五日（木）～六日（金）に「関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会」が東京都で開催された。会場「TKP ガーデンシティ品川」には、各地から二百二十四名、本県からは、新藤享弘会長を含め十七名が参加した。



が行われ、その後各市老連の事例発表が行われた。

### ●基調報告

#### 「老人クラブ組織の発展に向けて」

ーのばそう！健康寿命、担おう！地域づくりをー

- ① 全老連事務局長 谷野 香氏  
地域共生社会や地域包括ケアシステムの仕組みづくりを行い、新地域支援事業に参画しよう。
- ② 老人クラブの組織活動の有効性を地域住民と共に認識しよう。
- ③ 老人クラブの補助金の仕組みを理解して、よりよい活動を実行。

### ●講演

#### 「会員増強運動」

～活動を振り返り、今後の糧とする～

講師 元日本福祉大学教授

中川 晴夫 氏

- ① 老人クラブの良さや必要性を会員が共通に理解できているか。
- ② リーダーは高齢者の変化を捉えられているか。（年齢群毎の特性）
- ③ 老人クラブの目的と特性をよく理解しているか。

- ④ 助け合い文化を地域に定着させる活動をしているか。

### ●事例発表

#### 1 新座市老人クラブ連合会

友愛活動部会長 細谷 節子氏  
「健康長寿のまちにいざ」を目指して、健康活動から地域支援事業への参画及び会員増強～

▽行政と老人会の事業を一体化、高齢者を対象の「健康づくり関係の事業」を行っている。参加者に

老人会の加入PRを行っている。

#### 2 守谷市シニアクラブ連合会

会長 村田 昌 氏

「守谷市シニアクラブ連合会の新たな取り組み」

▽市老連の改革や単位クラブの会議場所の変更、事務局の強化、市補助金の配分方法の改正を実施したところ加入者が増えた。

#### 3 小金井市悠友クラブ連合会

副会長 田川 尚子氏

「笑顔で挨拶、楽しく、友愛、健康長寿」

▽地域に根付いた仲間づくり、ボランティアを目的とした組織づくりをしている。尚、老人会の運営を相手を思いやる気持ちを中心に、仲良く楽しめる魅力あるものに変えたところ入会者が増えた。

## ◎第二日目の研修会

### ●表彰式

関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会会長表彰

▽埼玉県老連関係者は左記の通り  
原 伸次氏・村田 文雄氏  
山崎 光子氏・高野 光長氏  
新井正一郎氏・染谷 誠一氏



原伸次氏が代表で授与

### ●講演「ロコモティブシンドロームの考え方・重要性・具体策」

講師 医療法人愛友会 伊奈病院

整形外科部長 石橋 英明氏

▽加齢に伴っての足腰の運動機能の低下防止や維持改善方法についての説明。

### ●閉会式

次回開催地、神奈川県老連理事長の樋口恢作氏の挨拶。続いて、東京都老連村上光夫会長の挨拶で終了した。

川越市 小林 松十郎

## ◎第一日目の研修会

### ◎第一日目の研修会

開会式に続いて基調報告と講演

平成30年度

# 県老連女性委員交流研修会

平成30年4月19日(木)～20日(金)の日程で秩父郡長瀬町「長生館」に、32名の県内各地の女性リーダーが参集して開催されました。

## ●開会式

司会は県老連事務局の椎名主査が担当。玉水きみ子県老連女性副委員長の開会の言葉。続いて、主催者を代表して、内田まさ子県老連女性委員長の挨拶で開会式は終了。その後、県老連事務局椎名久美子主査より

## 「新地域支援事業への

## 参画について」

の事業説明がありました。

## ●事例発表

◆春日部市いきいきクラブ連合会  
女性部長 玉水 きみ子氏  
「体力測定で新地域支援事業に

## 参画」

- ①健康づくり支援活動での参画。
- ②住民主体で実施する「春日部えんJOYトレーニング」
- 「おもり」を使った体操に参加。
- ③体力測定会の実施

- 4 地域の公民館で4回実施
- ④平成29年度の参加者27名

## ◆越谷市老連

女性部長 清水 絹代氏

## 「友愛活動で新地域支援事業に

## 参画」

- ①安心確保  
見守り、連絡、配食、話相手
- ②家事支援(日常)  
家の掃除、洗濯、食事(調理)  
買い物(日用品)、ゴミ捨て等
- ③家事支援(非日常)



庭の掃除、大掃除、  
買い物(日用品以外)等

- ④外出支援  
一緒に買い物、通院、市役所で  
の申請等

## ⑤交流(生活支援)

茶話会、サロン、定期的イベ  
ント等

## ⑥活動(介護予防)

体操、趣味等

## ⑦ちよっとしたこと

蛍光灯交換、電池交換、灯油交  
換、硬い蓋の開閉等

## ▽支援担当者数

男性四四五人 女性六〇六人

## ◆戸田市老連

女性部長 石川 みよ子氏

## 「TODA元気体操への

## 戸田市老連の参画」

戸田市老連が元気体操へ参画。  
①元気体操は自立した生活を目指  
して実施されている。

▼元気な高齢者はより元気に!  
▼支援の必要な高齢者は自立し  
た生活を目指して!

## ②元気体操は「見守り・支え合い

の地域づくりに向けて」という  
思いで開催されている。

▼生きがいづくりや、健康づく

り、仲間づくり、楽しいクラブづく  
りで、社会貢献に励んでいます。  
事例発表終了後、県老連落合事  
務局長より総括がありました。

## ●閉会式

石川みよ子県老連女性副委員長  
の閉会の挨拶で終了しました。



## ◎第二日目

翌日はうぐいすの鳴き声を聴き  
ながら、両岸が若葉に包まれた長  
瀬のライン下りに参加しました。  
ライン下りでは、船頭さんがベテ  
ランで、大きな岩の間を上手に通  
り抜けるのが、とてもスリルが有  
って快適でした。  
その後、宿泊先に戻り交流をし、  
解散となりました。

川越市 高橋 泰江

総力を結集して市町村老連が

新地域支援事業へ参画しましょう

115号  
特集

## 友愛活動

～多様な通い

「**通いの場**」とは、お誕生会、お食事会、サロンなど居場所・たまり場のことです。「なーんだそうなのか」と、特別な事ではありません。特に男性は、仕事優先だった方が多く、地域との関わり合いが少ないままの方々が大勢います。老人クラブに入ったが、やってみたかった活動では無いと思っている方もいるかもしれません。活動の内容が問われています。居場所・たまり場づくりは、これまでの老人クラブの常識にとらわれすぎず、閉じこもり防止や外出の機会が増えることで生活のリズム・心のハリにつながり、心と身体健康づくりにもつながります。通いの場があることで外にでる機会ができます。



通いの場（居場所・たまり場）では、ある時はCD音楽会やDVDによる映画などの鑑賞会に「お茶のみ会」がくっついている。こうした多様な「通いの場」づくりは、老人クラブだけで実施しようとする、役員負担が大きくなります。きっかけは役員の導きも必要ですが、参加者の自主運営が基本となります。地域包括支援センターなどの連携・協力で助かります。参加数が多い少ないが活動の評価ではなく、気がいたら行ける場所の選択肢があることが大切です。

ある老人クラブでは、サークル活動を活動の基本としています。12のサークルがあります。好きな事を一緒にできる仲間の集まりです。重複加入OK。ここのサークル活動の費用はサークルの自主財源で運営です。写真のクラブでは、どんなカメラでもOK。毎月マイクロバスを仕立てて撮影旅行を実施。体操クラブでは、汗を流した後の「ランチ会」が活動継続の秘訣。幹事役を持ち回りで行うと参加意識の向上になるなどの声があります。

それでは実際に通いの場づくりを実施している新座市の「あたご若葉会」を紹介します。

～「助けてもらう」より「助けてあげよう」!!～

新座市あたご若葉会 伊藤史郎会長

新座市「あたご若葉会」普段着の活動を紹介します。昭和52年（1977）創立。現会員109名。会の特色は、年5回の懇親会と、気ままな活動を中心に動いています。懇親会は日程だけを決めて、誰が何をするかなどは自主的な動きです。参加者は毎回90～100人。

## について ③

の場づくり～



参加会費700円。食べ物は約30種類が並び、バイキング方式です。どの皿も直ぐに空っぽになってしまいます。

## ●「食べ放題・飲み放題」の訳

参加者からの飲み物・食材などが寄附で賄われます。参加費と持込みで豪華な内容の催しとなります。夏に行われる最大規模の懇親会では、牛肉30kg、豚肉・鶏肉で「肉の大盛り」バーベキュー。会員でない近所の夫婦の子供連や友人を誘って参加します。肉の集客力は偉大です。



気ままな活動では、「めだかの繁殖」「カブト虫の繁殖」があります。好きな人が続いている活動を、支援する仲間繋がり活動が続いています。「空き缶集め」も、なんとなく缶が集まり、年で10万円の収入となります。行事は、お客様としての参加ではなく、おもてなしを楽しんでいます。それぞれの役割の達成感が「あたご若葉会」の求心力の源泉です。

会員相互の思いやり繋がり「見守り活動」を実施しています。支援が必要な事態の状況を見たり・聞いたり・知ったら、即対応する体制です。「友達と助け合う」が心構えです。

不要になった、「杖」「車椅子」「介護用品」などを集め、有効活用をすすめています。新品の寄付もあります。

防災関連では、「あたご若葉会」から町会へ「簡易トイレ」2基寄贈。7年前から町内のサークル活動5団体に年1万円の支援をしています。

## ●「妖怪クラブ」誕生!!

女性達から「スナックに行きたい」と要望がありました。メンバーは80代世代の男女20名程度。近所には「寄り道」的なお店もあり、昼から夕方まで貸し切り。食事とお酒とカラオケ、そして楽しい語り。「友達の輪」が広がっています。

形式にとられないあたご若葉会の活動は参加したくなることにこだわり、入会希望者も増加傾向です。「おもしろく」「楽しく」「奇想？」で、感激してもらえることが大切だと考えています。まだまだ、びっくりすることを実践し、参加者の「通いの場」の拡大をすすめていきます。



# 入間市老人クラブ連合会と さしまスローライフ(川口市)による交流研修会

六月二十一日、我々入間市老人クラブ連合会の単位クラブ会長四十七名はさしまスローライフとの交流研修会を実施させて頂きました。御多忙の中、鯨井寛正会長はじめ、さしまスローライフの皆さまには、我々の為に貴重な時間を

お割き下さり、会食時には、おいしい手作りの豚汁の心温まるおもてなしまでして頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。会を代表して改めて御礼申し上げる次第であります。

そもそも私共がさしまスローライフと交流研修会を持ちたいと希望したのは、次の点がすばらしく時代を先取しているクラブであるとの情報に接したからであります。一、会員減少に悩む現在、逆に大変な増加を成している。ヒントは何か？

二、今、我々がやろうとしている友愛活動について成果が出ている

三、自主財源の開拓について

四、クラブ内グループによる社会参加と社会貢献

以上が我々が参考としたい事でありました。

交流研修会を終えて感じる事。

一、リーダーである鯨井会長の人間力がすばらしい。三〇〇名からの会員を持つとなると色々な事が有ると思いますが、うまくグループ分けして活動しており、役員となっている人も力量の見定めや適正配役に努めている事が会員増加に貢献している。

二、役員の方が常に前向きでとても明るい。貴重な人材に恵まれていると思う。それも鯨井会長の日頃の指導の結果とを感じる。

三、財源がないと何も出来ないのが大きな課題であります。私共はこの点、分っていても出来ないのが現状であり、今後の参考にするつもりです。

四、老人クラブは、自分達だけの内向きの活動をやってしまうと必ず会員減となってしまいます。増員しているクラブを見ると必ず外に向かった活動をやっている。子どもの見守り、公園清掃、



パトロール、PTAや学校との交流、友愛活動等、他の活動をする中で老人会への理解者も増え、増員に繋がると信じ我が市老連も参考にさせて頂きます。最後にさしまスローライフの増々の発展を祈念して御礼のことがばとさせて頂きます。

入間市老連 草野憲司



# ワナゲ・マグダーツ普及講習会

県老連は六月二十九日、彩の国すこやかプラザに於いて、各市町村老連のワナゲ・マグダーツ初心者等を対象に普及講習会を開催した。講習会の参加者は七十四人であった。

## ◆二競技の概要



①ワナゲ…九本の輪を投げ、的に入れた点数を競う。縦・横・斜め一列に輪を入れると得点が増え、パーフェクトは三百点。  
②マグダーツ…ダーツ(矢)の先端に磁石を仕込み、六本の矢を的に投げ、点数を競う。

## ◆普及講習会

NPO法人フレンドリー情報センターの西尾和久氏が講師となり、

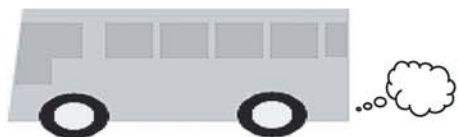
指導した。

初めは参加者の体ならし体操を約五分間。次にワナゲ、マグダーツの順に、それぞれ「用具、競技方法、投げ方及び得点の数え方」の説明があり、練習・実技となった。

「ワナゲ」では、初心者にも関わらず、百五十点が一名、九十点が四名もあり、講師からお褒めの言葉を頂いた。

講習会は終始、会員の歓声が聞こえ、和やかに進められた。

越谷市 北山 隆司



# 信州の旅

◆ 1泊2食 税込料金

**11,880 円**

◆ 2泊5食 16,800 円

※10月5日までの特別料金

※毎夕お酒1本付

**15名様以上でバス代無料**

湯楽ゆうざんは、バス会社を併設  
お得なグループ旅行を提案します！

■ご提案できる観光地

- ・信州の鎌倉、別所の安楽寺と北向観音
- ・旧北国街道、海野宿 など

**【埼玉県国民健康保険指定ホテル】**

信州 戸倉上山田温泉 湯楽

費用とコース書送ります **まずはお電話を**

**TEL 026-275-2333**

姨捨棚田の新米まつり  
2018.9月10日~10月5日



**【埼玉からのグループさんへ 特典】**

- 姨捨の棚田で取れた新米プレゼント(平日限定)
- 善光寺平夜景ツアー無料ご案内(要予約)

**ゆうざん**

長野県千曲市上山田温泉 2-32-11

平成29年度

## 「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」

平成30年1月31日（木）～2月1日（金）の2日間「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」が全国老人クラブ連合会の主催で開催された。会場は、全国社会福祉協議会（新霞が関ビル五階）第3～5会議室に、全国から百一名、本県からは4名が参加した。



◎第一日目は、開会式に続いて  
一、基調報告

「高齢者を取り巻く社会情勢」  
全老連事務局長 谷野 香氏  
① 増える高齢者への対策が必要  
ひとり暮らし、認知症、軽度の  
要介護認定者等。

## 二、行政報告

「介護保険制度をめぐる施策の動向と老人クラブへの期待について」

厚生労働省老健局振興課

課長補佐 愛甲 健氏

- ① 介護保険制度の基本的仕組み
- ② 介護保険を取り巻く状況
- ③ 介護保険の概況
- ④ 地域包括ケアシステムの構築等について、図表やグラフを用いて丁寧な説明がなされた。

## 三、事例発表

「新地域支援事業における

老人クラブの取り組み」

▼「二戸市老連における

新地域支援事業の取り組み」

岩手県二戸市老連会長

一本木 哲男氏

▽二戸市長に要望書を提出して、市当局の活動（会員・地区内高齢者を対象としたサロン活動や、定期的な声かけ、見守り及び訪問活動）を二戸市老連が行政に代わり「高齢者ふれあい生活支援モデル事業」（委託事業）を10クラブで実施している。

▼「川越市老連における友愛実践モデル事業の取り組みについて」

埼玉県川越市老連理事

小林松十郎氏

石田 憲治氏

- ① 会員のみを対象とする。
- ② 行政と実務者会議を実施し、市老連の取り組みを報告。行政が実施する第一層協議体に参加。
- ③ 会員が多く、地域が広いので、各地区へ出前の説明会を行い、友愛活動の取り組み方を徹底、十二月一日よりスタートした。
- ④ 会員の活動記録をとり、(定量数値管理) 実施して、各地区の会員の生活状態、健康状態、要支援者数を正確に把握する。



◎第二日目

## 一、講演

「新地域支援事業における

老人クラブへの期待」

医療経済研究機構

研究部研究員兼研究総務部次長

さわやか福祉財団

研究アドバイザー

鳥取大学地域学部特任教員

服部 真治氏

- ① 地域包括ケアシステムの背景
- ▽人口のピラミッドの変化。  
現在は、一人の高齢者を2.6人で支えている。
- ② 社会参加の促進による介護予防。

## 二、分散会

「新地域支援事業における

市区町村老連取り組みについて」

▼参加者が五名づつのグループに分かれ討議。

- ① 現在の取り組み状況の情報交換。
- ② 地域支援・介護に繋がる友愛活動についての意見交換。

## 三、全体会

参加者老連の活動状況の紹介

## 四、閉会式

全老連 齊藤 秀樹常務理事の  
閉会の言葉で終了。

川越市 小林 松十郎

# 老人クラブ 3つの保険 〈掛金・補償内容〉

## 傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対 象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)  
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 補償範囲・掛金タイプ  
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

1 24時間型							2 活動型			
〈クラブ活動中(往復途上(注3)を含む)・クラブ活動中以外を問わず〉 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。							〈クラブ活動中(往復途上(注3)を含む)〉 のケガを補償します。			
① クラブ活動中のケガの場合は、 <b>白地</b> + <b>薄いグレー</b> の合計 <b>黒色</b> の保険金額が支払われます。 ② クラブ活動中以外のケガの場合は、 <b>薄いグレー</b> のみの保険金額が支払われます。							① クラブ活動中のケガの場合は、下表の保険金額が支払われます。 ② クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。			
年間掛金	10,000円		5,000円		3,500円		年間掛金	2,000円	1,000円	500円
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合
死亡保険金	170万円	217万円	85万円	109万円	45万円	91万円	死亡保険金	170万円	85万円	45万円
(注1) 後遺障害保険金	170万円	—	85万円	—	45万円	—	(注1) 後遺障害保険金	170万円	85万円	45万円
(注2) 入院保険金日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,280円	2,000円	1,140円	1,000円	950円	(注2) 入院保険金日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,000円	1,000円
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,700円	1,300円	850円	650円	600円	通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,300円	650円
※「24時間型」の職種別Aは無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。							<b>ご注意</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ活動とは、各クラブで予め企画、実行したものを指します。</li> <li>・「活動型」に職種別別はありません。</li> </ul>			
<b>ご注意</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●職種別Bに該当するおもな職種                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自動車運転者」、「建設作業」、「農林業作業」、「漁業作業」、「採鉱・採石作業」、「木・竹・草・つる製品製造作業」(以上、6職種)</li> <li>・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。</li> <li>・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。</li> </ul> </li> </ul>										
※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)							※注2 手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍または入院中は、10倍となります。			
※注3 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通常経路を指します。										

## 3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象：老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補 償：支払限度額1億円

**公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係**  
**TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767**

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 ミクスビル1階102号  
 (取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768  
 (引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。  
 「老人クラブ傷害保険」  
 ■活動型:老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険、  
 ■24時間型:総合生活保険(傷害補償)  
 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」  
 ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

## 振り込め詐欺被害防止「父の日の集い」

平成三十年六月十日(日)浦和区内のプリムローズ有朋において、県警察本部からの声掛けにより振り込め詐欺被害防止「父の日の集い」が開催されました。

当日会場には、さいたま市老人クラブ連合会の男性会員を中心に、多くの「粋なお父さん」に出席頂き、初めに、警察本部生活安全部安藤参事官から「実のある有意義な集いとして下さい」との挨拶、続いて埼玉県老人クラブ連合会成田広報委員長から「自分は大丈夫と思わず、家族や友人等から絶対に被害者を出さないとの思いで取り組んでほしい」との挨拶で始まりました。



前月の「母の日の集い」と同様に、二部構成で、第一部では県警察から振り込め詐欺被害の現状のお話しと、参加者の中から三名(内田まさ子氏、竹内榮一氏、後藤勉氏)の代表が犯人から掛かってくる予兆電話の体験をしました。

第二部では、

父の日のプレゼントとして、川越市内の私立城西大学付属川越高等学校の男子生徒で構成された和太鼓チーム「樺・けやき」の皆さんと県警察防犯指導班「ひまわり」の女性警察官による振り込め詐欺被害防止の防犯指導が行われました。



そして、和太鼓「樺」による演奏に入ると、法被姿の若獅子達は「いつかは尊敬する父と肩を並べたい」との思いと、振り込め詐欺の被害に注意してもらいたいとの強い願いが込められた演奏が体の芯まで響き渡りました。

最後に、父へのプレゼントとして、夏に向けたセンスのいい扇子が生徒から手渡され、学びと感動の集いはおひらきとなりました。

事務局 落合 一弘

《県警察からお願い》  
平成三十年六月末現在、特殊詐欺被害件数は前年を大きく上回り、六百十二件、被害金額は七億円を超えています。キャッシュカードはどんな時でも絶対に他人に渡さないで下さい。

## 深谷市老人クラブ連合会深谷地区の活動

### 桜守りの唐沢地区

七十年前、桜と言えば、深谷の「カラサワ」と同義語と言っても差し支えないほどであった。

その唐沢の桜も、下を通る車の排気ガスと虫のために、幹には大きな穴があき、枝も途中から折れてしまうものもあった。

さらに川の上流の人口増加によって、生活排水が流れ込み、流れの緩やかなところは汚濁(おだく)した。

そして十三年前「唐沢をきれいにする会」が結成され、毎年五月・七月・十月の川の清掃を行うようになった。川底に滞積したものをみると、落ち葉や草の他に、投げ込まれた生活用品、自転車なども出てきた。

一回のゴミの量も軽トラック数台分に達する。

回覧板で知らされたこの活動には、川に沿った天神町・下唐沢・上唐沢の自治会、婦人会、PTA、こども会など各種団体が参加し各地区毎に七十名に達する。その主力は老人クラブの会員であること

は申すまでもない。

岸からゴミを拾いあげるだけでなく、胴長姿で腰まで水に浸かりながら川底をさらい、秋の冷水に腕まで浸りながらの作業もある。

特に十月の作業は、一年の締めくくりの意味もあって、参加者は他の月の三倍にも達する。

こうして、一年の営みを終えた唐沢の桜は、補植した若木とともに来る年の開花を待つのである。

深谷市 小林 英



# 老人クラブ「彩愛クラブ埼玉」の皆様



お仏壇  
神仏具

店頭  
表示価格  
より

10% OFF

特価品、特注品、一部商品を除く

お線香  
ローソク

店頭  
表示価格  
より

10% OFF

特価品、特注品、一部商品を除く

お墓  
(墓石・工事代)

店頭  
表示価格  
より

10% OFF

永代使用料、年間管理費、供養料、一部霊園・一部石種・屋内墓苑を除く

初回ご来店の際には「彩愛クラブ埼玉」とお申し出ください。  
それ以降のお申し出は特典無効となります。※他の割引サービスとの併用はできません。

有効期限  
2019年3月末日

お問い合わせ  
資料請求



はせがわ  
つなぎます。心と、いのちと、人。

☎️ 0120-11-7676

www.hasegawa.jp

(10:00~18:00 不定休)

## 草加市すこやかクラブ連合会

## 「ふれあい高年者運動会」の開催!

平成三十年六月三十日(土)、

草加市スポーツ健康都市記念体育館で、「ふれあい高年者運動会」が開催されました。この運動会は、草加市制六十周年記念事業、社会福祉法人草加市社会福祉協議会法人化五十周年記念事業としても位置づけられ実施されました。

四十二クラブ、約千人の参加者は、暑い体育館の中でも、きびきび動き、笑顔と声かけで見事な演出となりました。サンドイッチレース、バケツリレー等では、笑いを誘い、スポーツと遊びごころがミックスされた、非常に「工夫」された楽しい種目でした。運営には、地元瀬崎中学二年生のみならず、ボランティアで参加。陰で支える「心」が参加者に伝わり、すばらしい世代間交流事業となっていました。

また、地元の新体操グループ「すばえ



もんクラブ

が、昼休みを利用して、新体操を披露。その後ボランティアとして活躍。演技と手伝いに、大拍手!

福祉の心がこもった運動会は、伝統のある事業です。輪投げの部では、順位をつけ賞を出していました。

本年四月から会長に就任された江口朔治会長は、「クラブ活動は、健康づくり、介護予防につながっています。この運動会のような発表の場を大事に大切に継続し、会員の健康増進とすこやかクラブ連合会を更に発展させていきたい」と語っておられました。

※輪投げ順位

- 第1位 花月会
- 第2位 第一青寿会
- 第3位 西町第一さつき会

事務局 落合一弘



元気に活躍する  
会員さん紹介

川越市老連 第七支部 仙仁会

会長 鯨井 愛子氏

《教師(校長)として大活躍した  
スーパーウーマン》3年前に仙仁会の  
会長に就任された  
「鯨井 愛子会長  
(82歳)」は、教職歴  
38年の経験を活かし

て、老人会の活動に全力で取り組んでいきます。彼女の魅力は、名文、達筆、分かりやすい語り口に説得力があり人間性も素晴らしい。また、行動力もあり、今回、川越市老連が取り組んだ「友愛実践活動モデル事業」にも、率先して「自治会長」と協働で取りくんだ結果、第七支部で唯一の会員増強を達成しました。現在、市老連の文化部で大活躍しています。

●老いを忘れて仲間と共に。

鯨井氏の出身地は、入間川と越辺川に囲まれた米どころの川島町輪中です。今は町の中心を圏央道

が横切り、倉庫が林立し、物流の拠点となっています。最近では、故郷の風景を眺めながら歩く、輪中めぐりのハイキングに参加してふるさと回帰を楽しんでいます。

進学では、憧れの川越女子高校に入学、雨の日も風の日も自転車通学で鍛えられました。仕事は教師の道を選び、最初に赴任したのが念願かなって母校でした。勤務地は、川島町、狭山市、川越市の小学校の勤務を主に経験して、退職後20年が経ちました。その後自治会の役員を14年勤め、川越祭や盆踊り、育成会の行事に参加して、地域の輪の中に馴染んで来ました。このように退職後、新たな経験ができたことはこの上のない喜びだと話されています。この経験が80歳越えて、現在の老人クラブの活動や企画に役立っていると思います。また、川越市老連の活動は、スポーツ大会や、趣味の作品展、芸能祭など多岐にわたり、老いても意気揚々として参加する姿に大いに触発されました。人生百年時代を迎えたいま、老いてなお好奇心を持ち、新たな挑戦に向き合い、役に立つ喜びを感じられるように仲間と共に取り組んでいきます。

川越市 小林松十郎

## 架空請求詐欺には

気をつけよ!!

「架空請求と戦い抜いたA氏」  
高齢者をねらった犯罪に架空請求詐欺がある。それと戦いぬいたA氏の経験を紹介したい。3年前、A氏に価格31万円余の空気活性機の思いあたらない支払の請求があったのは4月。以後、同様の請求が3回。

その後、もし支払いがなされない場合「法的手段に……」と。しかし、「法的手段をとるのは本意ではない」のでなんとか支払いをとも。その都度、当方の係りにぜひ電話をして欲しいとも。

このような経緯の中、10月上旬簡裁より11月10日、口頭弁論を行うので出廷するよう送達。(口頭弁論に同封された様式の答弁書を簡裁に提出)

11月10日、第1回公判。原告は出廷せず、A氏提出の答弁書の内容を確認して、約10分で終了。

11月17日、原告欠席。主文「原告の請求を棄却する」との判事の言い渡しで5分かからずに終了。この事を振り返ると、「電話して欲しい」などの相手の求めに一

「彩愛クラブ埼玉」は、  
赤い羽根共同募金の  
助成を受けて発行しています。

切応じなかったことと相手の言い分を、一切無視したことで、A氏は架空請求と戦い抜くことができたのであった。

## 編集後記

「彩愛クラブ埼玉」に名称を変更して早5年。今号は115号です。今年度は役員の交替も数多くありました。県老連高橋義一会長も、新藤享弘会長と交代となりました。長い間のご活躍に感謝。

徳川幕府も300年続き、創始者の家康は偉大だったと尊敬する。明治になって150年。西洋の仕組みを取り入れ新しい国創り。明治天皇を補佐した人達も偉大。大きな戦争から70余年。日本にとっては外国と戦うことなく平和であった。今は米・朝。早く落ち着いてもらいたい。

今年6月末に梅雨が明けたが、西日本を襲った豪雨で甚大な被害にあわれた、犠牲者の皆様にご冥福をお祈り申し上げます。

老人クラブの基本の活動である「友愛活動」の連続した特集ページに、会員の皆様から「参考になるよ」との声を頂き、委員全員が大いに頑張れる力が湧いてきます。

五十嵐博一